学校教育自己診断（2025年度　教職員）設問順

回答数 36

診　断　内　容 1：よくあてはまる　2：ややあてはまる　3：あまりあてはまらない 4：まったくあてはまらない　5：わからない（判断できない）	1	2	3	4	5	A+B 2025	A+B 2024	変化 2025－2024
（1）学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%		**100.0%**	**90.2%**	9.8%
	実数 25	10	0	0	1			
（2）この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある	62.9%	28.6%	8.6%	0.0%		**91.4%**	**95.2%**	-3.8%
	22	10	3	0	1			
（3）教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている	35.7%	50.0%	10.7%	3.6%		**85.7%**	**80.0%**	5.7%
	10	14	3	1	8			
（4）教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている	46.9%	43.8%	9.4%	0.0%		**90.6%**	**75.0%**	15.6%
	15	14	3	0	4			
（5）年間の学習指導計画について各教科で話し合い、教材の精選・工夫を行っている	38.9%	47.2%	13.9%	0.0%		**86.1%**	**87.5%**	-1.4%
	14	17	5	0	0			
（6）学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の意見をよく聞き、願いに応えている	31.3%	56.3%	12.5%	0.0%		**87.5%**	**89.2%**	-1.7%
	10	18	4	0	4			
（7）この学校では創意工夫を生かした総合的な探求の時間を実施している	45.2%	51.6%	3.2%	0.0%		**96.8%**	**85.4%**	11.4%
	14	16	1	0	5			
（8）生徒の実態をふまえ、学習指導の方法や内容について、工夫・改善を行っている	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%		**100.0%**	**97.6%**	2.4%
	20	15	0	0	1			
（9）教育活動において、社会規範を守る意識を育む機会をつくるようにしている	47.2%	52.8%	0.0%	0.0%		**100.0%**	**92.7%**	7.3%
	17	19	0	0	0			
（10）この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている	47.1%	44.1%	8.8%	0.0%		**91.2%**	**89.2%**	2.0%
	16	15	3	0	2			
（11）問題行動防止のための早期指導に全体で取り組み、問題行動が起きた時には組織的に対応している	52.8%	44.4%	2.8%	0.0%		**97.2%**	**90.2%**	7.0%
	19	16	1	0	0			
（12）この学校は、情報リテラシーや情報モラルを高める教育に取り組んでいる	39.4%	60.6%	0.0%	0.0%		**100.0%**	**87.2%**	12.8%
	13	20	0	0	3			
（13）体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止など人権尊重の姿勢に基づいた生徒指導が行われている	52.8%	44.4%	2.8%	0.0%		**97.2%**	**94.9%**	2.4%
	19	16	1	0	0			
（14）教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる	65.7%	31.4%	2.9%	0.0%		**97.1%**	**87.5%**	9.6%
	23	11	1	0	1			
（15）この学校は、奨学金教育等を活用して奨学金制度等について指導している	67.6%	29.4%	2.9%	0.0%		**97.1%**	**92.9%**	4.2%
	23	10	1	0	2			
（16）いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている	57.1%	40.0%	2.9%	0.0%		**97.1%**	**95.0%**	2.1%
	20	14	1	0	1			
（17）生徒一人ひとりが興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている	50.0%	47.1%	2.9%	0.0%		**97.1%**	**97.6%**	-0.5%
	17	16	1	0	2			
（18）学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている	48.6%	42.9%	8.6%	0.0%		**91.4%**	**82.5%**	8.9%
	17	15	3	0	1			
（19）学校として、部活動や生徒会活動の活性化について工夫している	33.3%	38.9%	25.0%	2.8%		**72.2%**	**56.4%**	15.8%
	12	14	9	1	0			
（20）教育活動において、命の大切さ・同和問題・ノーマライゼーションについて学ぶ機会をつくるようにしている	42.4%	54.5%	3.0%	0.0%		**97.0%**	**94.9%**	2.1%
	14	18	1	0	3			
（21）人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法について、全教職員で話し合っている	29.4%	50.0%	20.6%	0.0%		**79.4%**	**89.7%**	-10.3%
	10	17	7	0	2			
（22）人間がよりよく生きていくための世界の課題を教育活動に積極的に取り入れている	40.6%	40.6%	18.8%	0.0%		**81.3%**	**84.6%**	-3.4%
	13	13	6	0	4			
（23）学校として、在籍している外国から来た生徒に対し、教育委員会事業や学校独自の取り組みなどで支援する体制がある	77.4%	22.6%	0.0%	0.0%		**100.0%**	**97.6%**	2.4%
	24	7	0	0	5			
（24）校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにし、リーダーシップを発揮している	51.4%	40.0%	8.6%	0.0%		**91.4%**	**92.5%**	-1.1%
	18	14	3	0	1			
（25）学校運営に教職員の意見が反映され、教職員が意欲的取り組める環境にある	31.4%	54.3%	14.3%	0.0%		**85.7%**	**79.5%**	6.2%
	11	19	5	0	1			
（26）事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている	43.8%	46.9%	9.4%	0.0%		**90.6%**	**86.8%**	3.8%
	14	15	3	0	4			
（27）各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、問題意識などについて相談し合える人間関係ができている	44.4%	50.0%	5.6%	0.0%		**94.4%**	**85.4%**	9.1%
	16	18	2	0	0			
（28）この職場においては、教職員の服務規程への自覚が高い	47.1%	50.0%	2.9%	0.0%		**97.1%**	**94.9%**	2.2%
	16	17	1	0	2			
（29）清掃がいきとどいており、施設・設備の整備など、教育環境が整っている	20.0%	48.6%	25.7%	5.7%		**68.6%**	**65.9%**	2.7%
	7	17	9	2	1			
（30）各教科の備品や教材教具、コンピュータ等の情報機器が活用されている	44.1%	50.0%	5.9%	0.0%		**94.1%**	**95.1%**	-1.0%
	15	17	2	0	2			
（31）校内を含め、研修は計画的に実施されており、教育実践に役立つような内容となっている	38.2%	44.1%	17.6%	0.0%		**82.4%**	**95.2%**	-12.9%
	13	15	6	0	2			
（32）他の教員の授業を見学したり、授業方法等について検討したりする機会を持っている	48.6%	45.7%	2.9%	2.9%		**94.3%**	**95.2%**	-1.0%
	17	16	1	1	1			
（33）公文書や生徒個人情報に関する管理がなされている	58.8%	38.2%	0.0%	2.9%		**97.1%**	**97.5%**	-0.4%
	20	13	0	1	2			
（34）生徒・保護者や地域の人々と接する機会を設けるなど、教育活動に必要な情報の周知に努めている	52.9%	44.1%	2.9%	0.0%		**97.1%**	**90.2%**	6.8%
	18	15	1	0	2			
（35）情報提供の手段として、学校のホームページが活用されている	38.2%	55.9%	5.9%	0.0%		**94.1%**	**70.7%**	23.4%
	13	19	2	0	2			
（36）支援学校や近隣の学校などとの校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている	52.9%	41.2%	5.9%	0.0%		**94.1%**	**92.5%**	1.6%
	18	14	2	0	2			